

授業科目	日常生活活動学				
担当者	山田 隆人 (実務経験者)				
実務経験者の概要	診療所、訪問看護ステーションにて作業療法士として勤務 専門作業療法士 (作業療法士協会)、二級建築士免許を有する。				
学科名	作業療法学専攻	学 年	3 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

作業療法は人の生活行為を広く社会の場において支援する。それら支援を行うには、ADL の概念を理解する必要がある。さらに、ADL 支援を行うためには、対象者の生活機能を評価、生活行為への支援方法を検討し、実施していく。本講義では、これら ADL の支援を行うための過程を学ぶ。

## ■ 到達目標

- ・ ADL について理解する
- ・ ADL 評価に関して一連の手続きについて理解する
- ・ ADL 支援計画立案の構造について理解する

## ■ 授業計画

- 第1回 作業時の筋活動と関節運動
- 第2回 日常生活活動の解析
- 第3回 運動を作業療法の応用する
- 第4回 運動時の重心をコントロールする活動
- 第5回 運動時の重心をコントロールする活動2
- 第6回 運動時の重心をコントロールする活動3
- 第7回 日常生活活動学概論
- 第8回 日常生活活動の支援
- 第9回 日常生活活動評価
- 第10回 日常生活活動の治療理論
- 第11回 更衣活動
- 第12回 更衣の支援方法
- 第13回 排泄活動
- 第14回 排泄活動の支援方法
- 第15回 入浴活動
- 第16回 入浴活動の支援

## ■ 評価方法

課題の提出状況50%、提出課題の内容 (50%)、出席状況 (無断欠席や遅刻は5点減点する)、の結果を総合的に評価する。

## ■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

授業前に教科書の該当ページを全て読んでくること。  
確認のための課題・テストなどを実施する場合がある。

## ■ 教科書

書名：標準作業療法学 日常生活活動・社会生活行為学

著者名：編集 濱口豊太

出版社：医学書院

書名：基礎作業学 第3版

著者名：編集 濱口豊太

出版社：医学書院

## ■ 参考図書

書名：事例で学ぶ生活行為向上マネジメント

著者名：社団法人 日本作業療法士協会 監修

出版社：医歯薬出版株式会社

## ■ 留意事項

人の運動を映像等で解析することを行います。スマホやカメラを使用します。

## ■ 講義受講にあたって

講義では、受講者の体を用いて、触診等を行い確認します。触診がしやすい・運動しやすい服装をお願いすることがあります。